

『東京まちづくりの会』が定める品質管理基準のポイント〈RC・SRC造〉

**まもいすまい保険設計施工基準に加え、下記に適合する設計としてください。**

### □コンクリートの品質等

部 位	仕 様
使用するセメント (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> ポルトランドセメント (日本工業規格 R5210) <input type="checkbox"/> フライアッシュセメント (日本工業規格 R5213) <input type="checkbox"/> 高炉セメント (日本工業規格 R5211)
コンクリートのスランプ (右記のいずれか)	<input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 未満 : 18cm 以下 <input type="checkbox"/> コンクリート強度が $33\text{N}/\text{mm}^2$ 以上 : 21cm 以下
コンクリートの単位水量	<input type="checkbox"/> $185\text{kg}/\text{m}^3$ 以下
コンクリート中の空気量	<input type="checkbox"/> 4%~6% (※日最低気温の平滑平均値の年間極値が $0^\circ\text{C}$ を下回る場合)

### □最少かぶり厚さ (A 欄、B 欄のいずれかによる)

部 位		仕 様		
		A	B	
普通コンクリートの水セメント比		<input type="checkbox"/> 55% 以下	<input type="checkbox"/> 60% 以下	
直接土に接 しない部分	耐力壁以外の壁、 床、屋根	屋 内	20mm 以上	30mm 以上
		屋 外	30mm 以上	40mm 以上
	耐力壁、柱、梁	屋 内	30mm 以上	40mm 以上
		屋 外	40mm 以上	50mm 以上
直接土に接 する部分	壁、柱、梁、基礎の立ち上 がり部分	40mm 以上	50mm 以上	
	基礎 (立ち上がり部分、捨て コンクリート部分を除く)	60mm 以上	70mm 以上	

※外壁、屋根で屋外に面する部位をタイル貼り、モルタル塗り、外断熱工法による仕上げとする場合は、屋外側の部分に限り 10mm 減することができる。